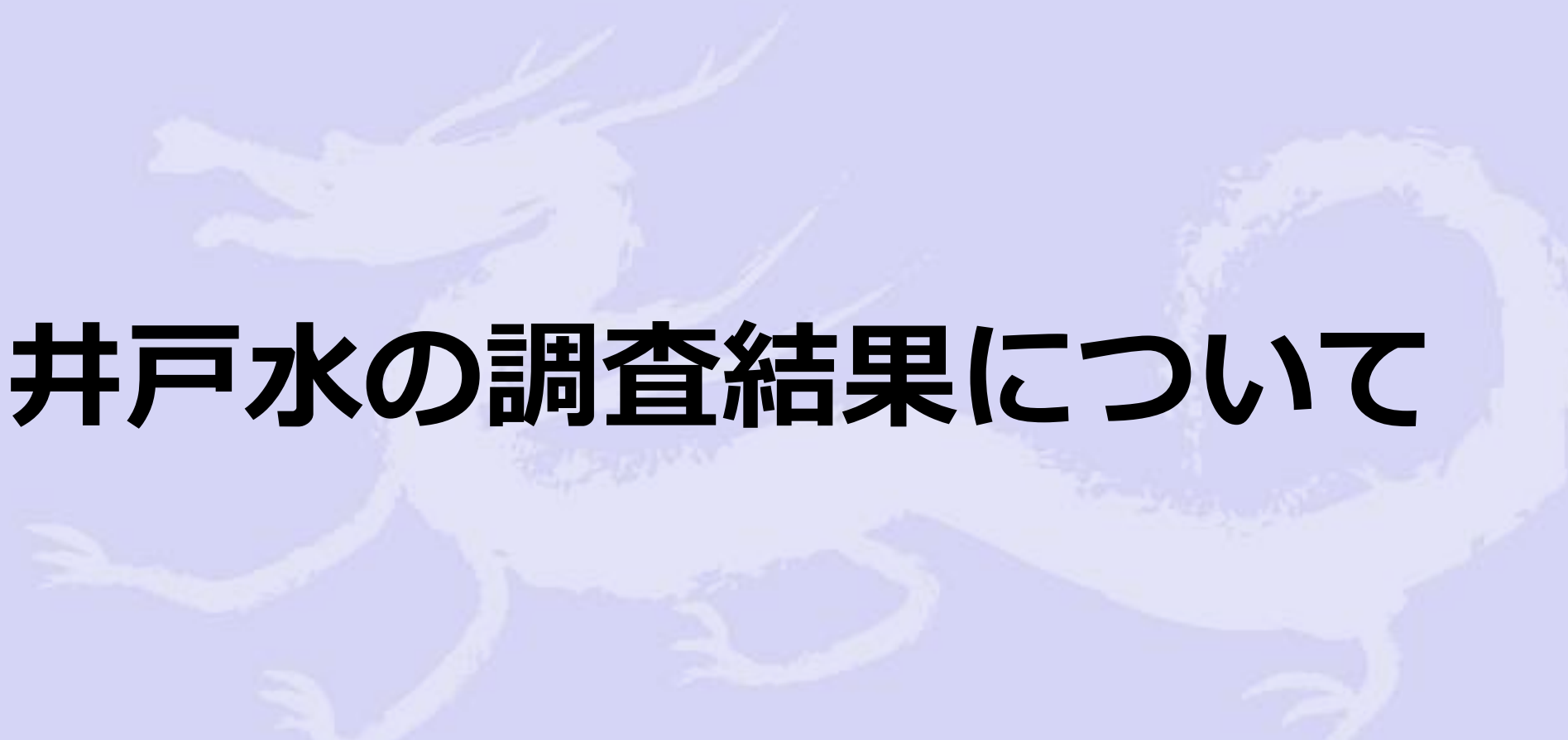




# 井戸水の調査結果について

令和7年1月29日 臨時記者会見

東の飛鳥

下野市

Higashi no Asuka

# 県及び下野市による地下水質調査結果

令和6年11月及び12月、宇都宮市が、市内の井戸から「PFOS(ピーフオス)及びPFOA(ピーフオア)」が地下水の暫定指針値（以下「指針値」）を超過して検出されたことを公表しました。

このため、県及び下野市が、宇都宮市に隣接する下野市内(上古山及び下古山地内)の地下水質調査を実施した結果、指針値の超過が確認されましたので、周辺住民に対して、周知を行っています。また、今後、指針値の超過が確認された井戸の周辺において、地下水質調査を実施します。

下野市上古山及び下古山地内で調査した7井戸のうち、1井戸（下古山地内）で指針値を超過して検出されました

（検出された濃度は66ng/L 指針値：50ng/L）。

## 飲用対策等

- (1) 指針値の超過が確認された井戸の利用者に対して、井戸水の水質検査の実施について助言するとともに、下野市による水道水の検査実施状況等について周知しました。
- (2) 周辺住民に対し、自治会を通じて、井戸水の水質検査の実施及び下野市による水道水の検査実施状況等について周知を行っています。

## 下野市の水道水（上水道）の検査実施状況について

令和7年1月、下野市が、上古山及び下古山（一部）を配水区域とする石橋第2配水場の水道水の検査を実施した結果、「PFOS及びPFOA」が「48ng/L」検出されましたが、暫定目標値（50ng/L）の超過は確認されていません。

現在、下野市が、水道水の再検査を実施しており、その結果については、下野市が公表する予定です。

# 県の今後の対応

指針値の超過が確認された井戸の周辺において、地下水質調査を実施します。

また、下野市に対し、上水道に係る必要な助言を行います。

**【地下水質調査に関するお問い合わせ】** 県環境保全課 水環境担当 ☎028-623-3189

**【県内の上水道(水道水)に関するお問い合わせ】** 県上下水道課 上水道担当 ☎028-623-3106

## <参考>

### (1) 指針値について

PFOS 及びPFOA（合算値）：50ng/L 以下（水道水の暫定目標値と同じ値）

※体重50kg の人が一生涯にわたって毎日2リットルを飲用したとしても、健康に悪影響が生じないと考えられる水準を元に国が設定したもの。

### (2) ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)について

・有機フッ素化合物(PFAS(ピーファス))の一種で、化学的に極めて安定性が高く、また、難分解性のため、長期的に環境中に残留すると考えられている。

・2000 年代はじめごろまで、さまざまな工業で利用されており、私たちの身の回りの製品を作る際にも使われていたが、2009 年以降、環境中での残留性や健康影響の懸念から、国際的に規制が進み、現在では、日本を含む多くの国で製造・輸入等が禁止されている。

・健康面への影響については、コレステロール値の上昇、発がん、免疫系等との関連が報告されているが、どの程度の量が身体に入ると影響が出るのか、確定的な知見は無い。なお、通常の一般的な食生活(飲水を含む)では、著しい健康影響が生じる状況にはないと評価されている。

# 周知の範囲について

令和7年1月、県と下野市が、上古山及び下古山地内の井戸7か所で地下水質調査を実施した結果、1か所の井戸（下古山地内）から、暫定指針値を超える「PFOS及びPFOA」が検出されました。

